

事業所名

児童発達支援 このき港校Ⅱ

支援プログラム

作成日

2025年

2月

20日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様ひとりひとりのペースに合わせて。ゆっくり丁寧にサポート。</li> <li>・お子様の「できた」「楽しい！」を増やし、ご家族の安心につながる場所を目指します。</li> <li>・発達段階に合わせたサポートで自分らしく生きていく力を育てます。</li> </ul>				
支援方針	<p><b>【感覚統合】のための3つの取り組み</b>          普段私たちは、音や光、何かに触れる感覚など、沢山の”刺激”に囲まれています。脳には次々と入ってくる様々な情報を分類したり整理したりする働きがあります。この脳の働きを【感覚統合】といいます。          私たちは、①運動（からだの動かし方を知る）②学習（興味ある事を学ぶ）③活動（工作・ランチ作り・お出かけなど）の“3つの取り組み”をお子様の成長発達に合わせて行っています。子ども達が楽しみながら【感覚統合】していくことで、子どもたち自身の可能性を広げていくことを目指しています。</p>				
営業時間	平日 学校休業日	11時00分から 9時00分まで	19時00分まで 18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	お子様のペースに合わせて基本的な生活（食事・排泄・睡眠・清潔・着脱衣・お手伝い・挨拶など）を身に付けることができるように、ライフスキルトレーニング活動などに取り組み支援を行っています。			
	運動・感覚	遊びや活動の中に、感覚（視覚・聴覚・触覚・嗅覚など）を必要とするものを取り入れています。また1人1人の特性に合わせて個別の支援計画に基づき、運動器具や道具を使い楽しみながら身体を動かしていき、筋肉の発達・姿勢保持などの基本的動作の向上を促していけるように様々な運動活動を提供していき支援を行っています。			
	認知・行動	運動遊びを通して楽しみながら、数の認知・空間認知・自己能力の認知等の身体感覚を養いボディイメージの形成を促しています。ボディイメージを養うことによって安全な生活を送ることや書字能力の向上など、日常生活動作の向上へ繋げていけるように支援を行っています。			
	言語 コミュニケーション	絵カード（フラッシュカード）などを活用し、具体的な事と言葉の意味を結び付け、言語の習得・語彙力の向上・自発的な発声を促しています。お子様1人1人の力に合わせた学習プリントを活用して取り組んでいき、読み書き能力の向上のための支援を行っています。また生活の中で起こる様々な事柄に対するロールプレイングや意見交換などソーシャルスキルトレーニング活動を通して、相手の意図を理解したり自分の気持ちや考えを伝える言語を受容し表出する力や、コミュニケーション能力の向上・習得を促していけるよう支援を行っています。			
	人間関係 社会性	異年齢が一緒になって活動を行い、それぞれの特性に合わせたコミュニケーション方法やルールを考え多角的なものを見方を養えるよう促しています。また勝ち負けのある遊びを行うことで、ルールを理解する力・言語を理解する力・他者と協調する力など身に付けていけるように支援を行っています。他者と一緒に関わったり遊ぶことが苦手なお子様も、段階的に集団遊びに参加できるように活動のルールを工夫して支援を行っています。			
家族支援	保護者面談（随時） 関係機関との連携 子育て支援相談等	移行支援		進学先・就労先との情報共有 進学・就労・環境変化に向けての課題提示及び実践	
地域支援・地域連携	各関係各所との連絡事項・情報共有 ケース会議等の連携 相談支援事業所・社会福祉協議会との連携	職員の質の向上		内部研修（5～6回/年 外部講師を招いて実施） 外部研修（発達センター等が主催の研修に参加） 事例検討（随時）	
主な行事等	季節のイベント おやつやランチ作り 工作 運動遊び お出かけ				